

アンケート調査にみられた静岡県下の 学童・生徒のアトピー性皮膚炎 (第1報) アトピー性皮膚炎の有病率

出典	日本皮膚科学会雑誌(0021-499X)104巻2号 Page89-97(1994.02) (http://search.jamas.or.jp/link/ui/1994166885)	
著者	宇佐神治子 他	
調査地域	静岡県	
調査時期	1990年	
調査対象	小学1年生～高校3年生	
有効回答数	1095人 (小学1～3年生:259人 小学4～6年生:254人 中学1～3年生:369人 高校1～3年生:213人)	
診断方法	医師による診察	
有症率	17.2%	
学年別有症率	小学1～3年生:24.3% 小学4～6年生:22.4% 中学1～3年生:16.0% 高校1～3年生:4.2%	
男女別有症率	男	女
	全体:	15.8% 18.6%
	小学1～3年生:	21.3% 27.3%
	小学4～6年生:	20.5% 24.4%
	中学1～3年生:	15.2% 17.0%
	高校1～3年生:	4% 4.4%
調査概要	静岡県の小学校1年生～高校3年生に対して皮膚科医による健診を行った。全体の有病率は17.2%であった。小学校では20%台であった有病率も、学年が進むにつれて漸減していき、高校生では4%台にまで減少した。	